



目録
序
凡例



筑前魯軒林守篤

編述

畫筌

浪華書肆

保壽堂
養心堂

彫刻

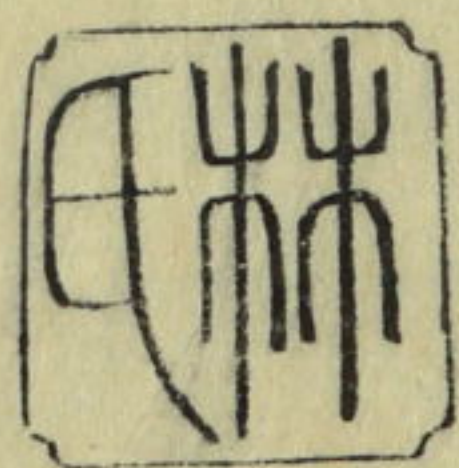
畫筌序

本朝騁譽於丹青者豈止數十家而已耶雖然歷倒囊中獨步古今者雪舟已下不足數焉若狩野法眼元信者絕妙精巧所謂畫家百世之師也其流風氣韻瀰漫天下

紙筆以為業濡墨為勒者不知幾千萬人本州佳士狩野法橋幽元者探幽齋守信之門人也奉仕邦君擢為畫師其為人天機所到素以為純今故曰繪事後素守房其庶乎予自夙齡游畫工之藝研

精於溪石鼻思於山水親受習於幽元翁縻丹粉者有年于茲矣頃曾嘗中華暨本邦之圖錄為粉本自目之曰畫筆蓋平日師所施與己所彩秘傳口訣紬繹出而似罔有遺漏然非欲示之達考庶授

之庸工宜為畫道之楷範矣
只恐淺末之才管中之見難
免乎杜撰之誚也因自題數
語為之序云旨正德壬辰孟
春吉旦筑前直方林守篤



凡例

一卷首載六法三品而妄加臆見為之和解後學者訂正
之則幸甚

一所題畫論傳受之篇師小方守房常談于門人之語也

一畫之種類及製法悉記之深所畫工之秘者也

一凡山水草木禽獸蟲魚人物鬼神之類皆有真州行之
筆法雖不一定必有規矩種類各分部門而述之新法
之序不令其先後亂之不其精詳者厭多加省之

一凡引用書又不多如圖繪寶鑑立翁畫傳圖繪宗彙本草綱目大和本艸本朝食鑑列仙全傳本朝畫史聖賢像贊佛像圖彙花譜和爾雅倭漢印圖等畧撮其要以為畫工之一助也

一凡所圖艸樹鳥獸器財等之狀悉以而不要似于真矣但隨畫家之法而已

畫筌

我本邦馳譽丹青者代不乏其器雖然畫家者流各有其長與所短而未嘗見其無間然也矣近代如法印探幽齋梓林士守信則胸中造化意毛暢生於物動相飛騰諸品得之心而意存乎手通神之妙豈有長與短之說乎百謂古今第一任手矣然執之前而幽之公孫者探幽齋之門人而善畫者也林守篤子亦得其傳於幽元翁以來寓思丹青多斗乾勤不傳其法也

探函為函之為... 勢可保記丹... 法欲惟使世人
志其... 憾焉守篤... 謂勤矣或謂... 白畫
有六... 祖傳... 識之... 曰... 後焉昔郭... 波馬... 聽... 伎... 歌... 而
言... 石季倫... 曰其曲郭云不知季倫笑曰卿不識曲耶言
佳郭答曰... 譬... 見... 兩施... 何必... 識... 姓名... 然... 後... 於... 後... 不
六... 然... 雖... 不知... 稽... 事... 亦... 識... 其... 為... 佳... 子... 漫... 莫... 言... 同... 者... 領... 而... 去
於是身書... 皆... 係... 身... 丑... 小... 暑

浪華 字任專安叙



畫竹全卷一

目錄

序	凡例	六法
三品	十二忌	製作指模
觀山水賦	畫論傳受秘事口訣	
墨土色	骨法	筆勢
習畫法	描草木法	筆法
寫形法	彩色法	畫意

地挽法ぢひきの

繪押朱印法えいおししゆいんぽう

繪刺子圖えいこけ

繪筆圖

切箔之圖きりはく

繪具製法極秘傳

畫筌卷一終

畫筌卷二

目錄

漢山水わんのさんすい

和山水わのさんすい

墨繪山水すゐのえさんすい

雪中山水せうじゆのさんすい

真山水まんのさんすい
以上山水

真水まんのみづ

行水ぎやうすい

草水くさすい

波なみ

飛泉下向浪とびせんげのなみ

瀑布勢たふたひのせい

瀧勢たきのせい

川流勢かんのりゆうせい

青海波あまのなみ

池水紋いけのみなもん
以上水

四時花部しじはなぶ
梅うめ

躑躅つとむ

桃もも

海棠かいおう

櫻さくら

松まつ

紫藤むらさきとう

月季花うきげんげ

櫻草

雜兒

牡丹

碎葉齋

土筆

蔓青

同墨繪
以上
春

采囊花

蜀葵

燕子花

睡蓮

蘆

石竹

梔花

萱草

百合

山丹

蓮花

秋海棠

黃蜀葵

鳳仙花

牽牛花

菊花

拐葉菊

淡紅菊 白菊 黃菊
鮮菊 紫菊 菊蕊

木芙蓉

蘭
并墨
繪

浮蒿

桔梗

木槿

龍膽

胡枝

野菊

芭蕉

芒

楓樹
以上
秋部

批把花

南燭

水仙
真行州

山茶花

茶梅花

万年青
以上
冬部

描諸木大意圖

諸木降枝圖

岩石之圖

四時通用

描竹法

竹之圖

東坡竹圖

檀芝瑞竹圖

松

同茂枝

新羅松

蘆竹

吳竹

燒又條

下州

苔

畫筌卷二目錄終

畫筌卷之三

目錄

運筆

彩色總論

鳳凰

高麗雉

錦雞

丹頂

小鳩

大方目

秋鷄

けり

鶴秋鷄

白ひよどり

ななげり

白ひよどり

いろうづこ

ひよどり

頬白鳥

傍ひよどり

深山頬白

香瓠鴉

ちやゆり

鴿

鶯鴉

斑鴉

項小鳩

白鳩

鴛子鳥

鸚鵡

山成くま

碧鳥

杓鳴

鸛鷓

あいと見

都鳥

駒鳥

すくも

黒比くみ

葦葎

田出沃

頬黒鳥

文鳥

鶺鴒

鶺鴒

鶺鴒

ぬか

黒鶴

昏雁

由日鳥

背黒鷺

菊載

蒿葎

秦吉了

青鷓

かゝ鳥

鳩鷓

黄鶺鴒

もくじり

告天子

ひま

桑鷺

むさうら

黄葎

三光鳥

靱春鳥

志とと

蒼鷺

喉紅鳥

鷹

くまづてう

鳩

山啄木

サ雀

白鷓

白鴈

鳥

鳩

鳥

雁

朱鷺

めむら

あゝひげ

小おんこ

ちかう

相思鳥

ひから

あすから

おがら

書影卷之三

入内雀 いりのすめ 鶴 いづのとり 美知鳥 みちどり 風鳥 かぜとり

志い志ん しゐしん たんく たんく 紅羽翠 あかひのこ 菊鳥 きくとり

紅雀 あかすずめ 赤志ふひ あかしふひ 虫食 むしく 鳩鶴 とむね

鳥 とり か七め かぢめ 鴉鴉 あまのね 山鶴 やまづり 以上

蝶 てつ 蜻蛉 あまつひ 以上 虎 とら 馬頭 うまづち

馬 うま 雲の馬 うまのくも 猿猴 さるまゐ 兔 うさぎ

犀 さい 以上 獣類 けつるい 紅魚 べいぎょ 新 あたら 龍 りゆう 以上

雞 けい 金魚 きんぎょ 貝類 かいるい 龍 りゆう 以上

畫卷之三

目錄

運筆 うんひつ 彩色總論 さいしきそうろん 鳳凰 ほうほう 高麗雉 こうらいけい

錦雞 きんけい 丹頰 にんげつ 小鳩 せうこう 大方目 おほほうめ

秋鷄 あきか けり けり 鶴秋鷄 つるあきか 白いよとる しろいよとる

ななけり ななけり 白いよとる しろいよとる いろつぐ いろつぐ ひよどり ひよどり

頬白鳥 ほくしろとり 偽いよとる いつま 深山頬白 ふかやまほくしろ 香琉璃 かうるい

ちやけり ちやけり 鳩 いへと 新鳩 あたらしと 斑鳩 あまづり

項小鳩

白鳩

猶子鳥

鸚鵡

山雀

碧鳥

杓鳴

鸛鷓

わいさ見

都鳥

駒鳥

山雀

黒たぐみ

葦雀

田舎雀

頬黒鳥

文鳥

鶺鴒

鶺鴒

鶺鴒

ぬか

黒鶺鴒

鶺鴒

曹日鳥

背黒鶺鴒

菊鶺鴒

蒿花

秦吉了

青鶺鴒

加鳥

鶺鴒

謝仲初

子英

明宗儼

上利釵

鄭思遠

羅子房

張志和

劉女

陳南

郝大通

張三才

王倪

葛由

馮長

王子喬

消子 仙人

鍾楮

蕤亶人

小兒揮蒲

同象基

四藝

四睡

孫晨

辛奇

閔子騫

姜詩

山谷

朱壽昌

詒葛孔明

張良

陸利

張大

董仲舒

董仲舒

大公望

伯夷

叔齊

蘧伯玉

蘧武

林和靖

杜子美

陶淵明

山谷

卞和

扁鵲

拾得

寒山

東坡

李白

伯樂

鍾子期

靈照女

王昭君

七賢

東坡赤壁圖

高山四皓

虎溪三笑

范蠡

孫康

車胤

祖公

將隱賢

釋迦

釋迦

達磨

觀音

不動

普賢

蘆葉達磨

維摩

天狗

鬼

閻魔

餓鬼

畜生

天人

宋河原

地獄

淨磨

讀書卷之四目錄

讀書卷之四目錄

三

畫卷卷之四

目錄

七福神 ななふくじん

川渡布衣 かわわたふぢ

和歌三神 わかのさんじん

梨壺五歌仙 うづのごうたげん

天神 てんじん

渡唐天神 わたらうてんじん

大井川筏士 おおいがわいかたし

佐野渡 さのわた

布衣瀑布 ふぢのたふた

井出玉河 いでのたまがわ

夕顔 ゆがわ

須磨 すま

明石 あかし

夕霧 ゆがきり

三夕 さんせき

牧笛 かぎふえ

加茂競馬 かものけいば

鞆引 たもひき

雷公 らいこう

万歳 まんざい

放下 ふたし

腕推之戲 うでおし

碁碁操 いごあそび

腰推之戲 こしおし

曲太鼓

相撲之圖

楠正成

武田信玄

上杉謙信

冕冠

冠

烏帽子

條帶

革帶

裾

曲領

腰被

紳

天衣

壁代

十二章

袿

齊

袴

太鼓

敲鉦

如意

寶珠

輜車

桶

笏

武者全圖

同後之圖

武具彩色法

葛蒲蓆

人體

并

好色春畫之法

畫卷卷五目錄終

畫卷卷五目錄

〇

畫筌卷六

目錄

毛邊紙裏紙打樣 けいばり 礬水之法 けんすい 毛邊紙假張之法 けいばり

粉本紙續樣 こなほん 燒筆 やきふで 裏燒筆 うらやきふで 碁盤割 いごばん

念紙作方 ねんし 蒙筆作方 もうふで 朱印色之方 しゆいん

箔推方 はくおし 篩作 ふるい 研子振方 けんし 泥引之方 どひひき

彫塗 うりぬり 殺塗 ころぬり 退塗 たいぬり 隈捺 くまな

縹網彩 えんあみ 括端 くわつたん 繪帛張臺方 えびやく

板描畫法

繪絹

墨

紅下

硯

紙

屏風押繪

屏風縁寸法

屏風色紙短冊及畫之貼様極秘傳

表具寸法定式

表具作方

腐粘作方

屏風張方

牒尾寸法

縁附方

軸物卷切方

掛繪三幅一對之事

同二幅一對之事

同四幅一對之事

大横物之事

柱隠之事

表物結方

三幅對秘方

掛繪可人渡事

同床掛事

同見方

同緒置方事

同床掛礼

同主位客位

同掛畫掛字包法

白繪之屏風

畫笈卷六日録終

